CARACLE-S【トレバッグ取扱説明書】

■特　徴

- 世界最小の折りたたみ自転車CARACLE-Sにジャストフィットする専用輪行袋
- 下部を切り離すことで、タイヤを転がして運搬可
- 2輪キャスター(オプション)の装着により、車体を露出せずに転がして運搬可(JR対応)。

■各部品の説明

■2輪キャスターの準備

2輪キャスター(オプション)を使用する場合は、事前にトレバッグ本体に装着します

1. シートポストクランプパーツ類をシャフトに通して下さい(向きに注意)。
2. トレバッグ下部の装着穴にシャフトを通し、付属のボルトにバネワッシャ→キャスターの順に通し、シャフトに装着して下さい。

※組立てには、別途4mmアーレンキー(六角レンチ)をご用意下さい。

■CARACLE-S収納方法1(2輪キャスター無し)

1. トレバッグの縦ジッパーを全開にし、横ジッパーを半分ほど開けて下さい。
2. トレバッグの底部を広げて、その上に折りたたんだCARACLE-Sを置いて下さい(向きに注意)。[図1]
3. 横と縦のジッパーを閉めて下さい。
4. 持ち上げて運ぶ場合は上部のスリットから手を入れて、サドル後部のハンドルを持って下さい[図2]
(袋の外側やキャリーストラップをつかんで持ち上げないで下さい)。
5. タイヤを転がして運搬する場合は、横ジッパーを完全に開いてトレバッグの下部を取り外して下さい。
6. サドル後部のハンドルをつかみ、前から引かずに後ろから押してタイヤを転がし、運搬して下さい。その際、サドルが前に向く方向にのみ進めます。縦ジッパーを開けてサドルを上げるとハンドルが持ちやすくなります。[図3]

図1　図2　図3

■CARACLE-S収納方法2(2輪キャスター有り)

1. トレバッグの縦ジッパーを全開にし、横ジッパーを半分ほど開けて下さい。
2. 折りたたんだCARACLE-Sをシートポスト先端が上に来るように置き、2輪キャスターのQRレバーを開いてシートポストクランプをセットして下さい(向きに注意)[図1]
3. シャフト固定ノブをゆるめて左右位置を調整し、キャスターがホイールに並行になる角度でQRレバーを強く固定して下さい。固定力はQRナットで調整できます。[図2]
4. トレバッグをCARACLE-Sにかぶせ、横シッパーと縦ジッパーを閉めて下さい。
5. 持ち運び時はサドル後部のハンドルをつかむか、サドル後部にキャリーストラップを通してからストラップを持ち上げるように引いて下さい(標準添付サドルの場合)。[図3]
6. 凸凹や段差がある場所で運ぶと転倒しやすくなります。安定を崩した際にキャリーストラップを無理に引っ張ったり持ち上げたりしないで下さい。

図1

図2

図3

※位置関係がわかりやすいように、一部の図は袋部分を除いています。

■走行時の携行方法

1. トレバッグ底部を基準に折りたたみ、2輪キャスターのシャフトを中心に巻いて下さい(キャスターを使用しない場合も、シャフト穴のある側から巻いて下さい)。
2. [図1]
たたんだトレバッグを専用収容袋に入れて下さい。ミニポンプや携帯ツールなども、同梱可能です。[図2]
3. サドル下部のレールとシートポストにストラップで装着して下さい。[図3]サドルの高さが低い場合など、シートポストに装着できない場合は、ハンドルバーとハンドルポストに装着することもできます[図4](走行中に開くと危険ですので、ハンドル中心部のレバーの下にストラップを挟まないで下さい)。

図1

図2

図3

図4

■便利な使い方

- 2輪キャスター使用時はサドルを少し上げておくと、縦長に自立します[図1]。ただしこの状態は安定性に劣るので、手を離さないで下さい。転倒により、周囲に危険を与えたり、自転車にダメージが生じる恐れがあります。(袋部分を除いて撮影)
- 上部サイド部分と底部に小ファスナーが設けてあります[図2][図3]。車体をつかんで移動する際に手を入れたり、小物の収納などにご活用下さい。

図1

図2

図3

ご注意ください！

- タイヤを露出して転がして運搬する場合、サドルが前に向く方向にしか移動できません。また、前から引っ張ると前後輪を固定するマグネットが外れる恐れがあります。必ず後から押すように運搬して下さい。
- JR各社の列車に自転車に載せる条件として、規定サイズ内の自転車専用輪行袋に収容し、車体の一部がはみ出さないことが規則に定められています。タイヤやサドルが露出した状態では列車に乗せることはできませんので、2輪キャスター(オプション)を装着するか、持ち上げて運んで下さい。JR以外の私鉄については、各社にご確認下さい。
- 2輪キャスターを使用する場合、フレームのシートクランプをしっかり締めて下さい(シートポストごとキャスターがずれることがあります)。
- トレバッグから手を離す時は、不意の転倒を防ぐために丸い保護パッドのある面を底にして静置して下さい。[図]

下

輪行マナーアップにご協力下さい

自転車を分解または折りたたんで専用の袋に収納し、鉄道に乗せることを「輪行」といいます。追加料金無しで利用でき、行動範囲を大きく広げる「輪行」は署名活動などを通じて多くの自転車関係者が尽力した結果、認められた優遇処置です。ところが近年、輪行利用者が増える中で一般乗客とのトラブルも増えているようです。すでに、鉄道各社が規則を厳格化する動きがありますが、これ以上の逆行を防ぐためには、輪行利用者のマナー向上が必要と考えます。一般乗客や鉄道会社に理解を得るために、CARACLE-Sユーザーの皆さまにもご協力をお願い申し上げます。

- *移動や置き場所は周囲のじゃまにならないように。倒れないようきちんと固定し、目を離さない。*
- *輪行サイズはできるだけ小さく。車体やパーツをはみ出させない。同行者が多い場合は車両を分散する。*
- *通勤時間帯など、混雑した車両には自転車を持ち込まない。*
- *必ず自転車用輪行袋を使用する(ゴミ袋などを使用しない)。*
- *周囲の乗客や鉄道員に気持ちよくあいさつ。譲ってもらったらお礼を。迷惑をかけたら謝罪を。*

◆製造販売元◆ 株式会社テック・ワン
〒580-0006 大阪府松原市大堀1-1-12 TEL072-334-8739
[URL] http://www.caracle.co.jp/ [E-Mail] face@techone.co.jp